

人工骨頭置換術を受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名: 様 担当医: 受持看護師: 受持理学療法

月日(日時)	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/
経過(病日等)	入院日	手術当日	術後1日目	術後2日～7日目	術後8～10日目	術後11日
達成目標	◆治療基準が整う ◆転院基準を理解し、同意する ◆手術の必要性を、患者・家族が理解し同意する ◆脱臼予防の方法が理解できる	◆治療準備が整う ◆手術・麻酔の侵襲による換気不全がなく循環動態が安定している ◆深部静脈血栓症の兆候がない ◆神経障害、循環障害がない ◆疼痛がコントロールができる ◆脱臼を起こさない	◆深部静脈血栓症の兆候がない ◆神経障害、循環障害がない ◆疼痛がコントロールができる ◆感染の兆候がない ◆脱臼を起こさない	◆深部静脈血栓症の兆候がない ◆神経障害、循環障害がない ◆疼痛がコントロールができる ◆感染の兆候がない ◆脱臼を起こさない	◆深部静脈血栓症の兆候がない ◆疼痛がコントロールができる ◆脱臼を起こさない	【退院基準】 ◆深部静脈血栓症の兆候がない ◆疼痛がコントロールできる ◆脱臼を起こさない
治療・薬剤 (点滴・内服)	持参薬の確認をします	麻酔科医の指示で内服薬の調整をします 手術後に500mlの点滴が2本と抗菌薬の点滴が1本あります タ方より痛み止めの内服が始まります	朝夕抗菌薬の点滴があります 骨粗鬆症治療薬(活性型ビタミンD製剤)の内服が始まります		術後7日目に骨粗鬆症治療薬(骨吸収抑制剤)の内服があります。起床後に内服します	
処置	手術部位を間違わないように手術をする足に医師がペンで印をつけます 手術当日に弾性ストッキングを装着するのでふくらはぎの測定をします	手術室に入る前に弾性ストッキングを装着します 手術後、フットポンプを装着します 	フットポンプを外します	術後3日目以降に創部のガーゼを除去します 		抜糸はありません
検査	血液検査があります		血液検査があります	術後7日目に血液検査とX線撮影、骨密度を測定する検査を行います		
活動・安静度	ベット上安静です	手術後3時間はベッド上安静です		離床状況・安静度に応じて介助します		→
食事	夕食まで食事ができます	朝昼は絶食です 帰宅3時間後、お腹が動いたら、水またはお茶を飲むことができます その後食事ができます	通常の食事になります			
清潔	介助にてシャワー浴を行います		看護師が身体を拭きます	術後3日目以降にガーゼ除去後シャワー浴が可能となります		
排泄		手術後、尿の管が入ってます	尿の管を抜きます 状況に応じて排泄介助をします			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当医が治療計画について説明します 麻酔科医師が診察します 手術室看護師の訪問があります 理学療法士が手術後の訓練の説明します 薬剤師が薬についての説明します 看護師が入院生活について説明します 手術の同意書等・転院先の希望等について看護師が確認します 入院費に関するご心配事がありましたら、お早めに医学科6番窓口にご相談ください	担当医が手術の結果について説明します。必要時は家族へ直接または電話で術後説明を行います	痛みが強い場合は看護師へ相談してください 理学療法士によるリハビリが開始になります 転院調整を開始します	リハビリ室でのリハビリが開始となります	本日の骨粗鬆症治療薬は、吐き気や胃不快感が出やすいため、内服後1時間程度は横にならないようにしましょう 退院前日に看護師が概算の連絡します	

注入院期間については現時点で予想される期間です。